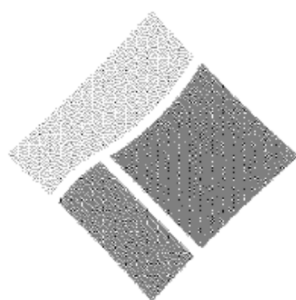


令和4年度

入学者選抜要項

(産業技術学部)



令和3年6月

国立大学法人
筑波技術大学

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の不測の事態により、試験日程等入学者選抜要項の内容を変更する場合があります。変更する必要がある場合は、本学ホームページでお知らせいたしますので、最新情報を確認するよう留意してください。

本学ホームページアドレス <https://www.tsukuba-tech.ac.jp>

産業技術学部入学者選抜日程概要

大学入学共通テスト

出願期間

令和3年9月下旬～10月上旬

受験票等発送

令和3年12月中旬

試験日

令和4年1月15日(土)～1月16日(日)

学校推薦型選抜・社会人選抜

出願期間

令和3年11月1日(月)～11月5日(金)

受験票等発送

令和3年11月12日(金)

試験日

令和3年11月20日(土)

合格発表

令和3年12月1日(水)

一般選抜(前期日程)

出願期間

令和4年1月24日(月)～2月2日(水)

受験票等発送

令和4年2月10日(木)

試験日

令和4年2月25日(金)

合格発表

令和4年3月7日(月)

総合型選抜

第1回

出願期間

令和3年12月1日(水)～12月7日(火)

受験票等発送

令和3年12月14日(火)

試験日

令和3年12月18日(土)

合格発表

令和3年12月24日(金)

第2回

出願期間

令和4年1月5日(水)～1月12日(水)

受験票等発送

令和4年1月18日(火)

試験日

令和4年1月22日(土)

合格発表

令和4年1月28日(金)

大学入学共通テストの出願方法

①受験案内の取り寄せ

大学入学共通テストを利用している最寄りの国公立大学で取り寄せてください。

②受験上の配慮案内の取り寄せ(希望者)

受験上の配慮(リスニングの免除等)を申請する際に必要となります。

直接大学入試センターに請求してください。

③出願書類の提出

<高等学校又は中等教育学校を卒業見込の者>

志願票, 検定料受付証明書を学校経由で提出してください。

<上記以外の者>

志願票, 検定料受付証明書, 出願資格を証明する書類を大学入試センターへ提出してください。

※必要書類等の詳細は受験案内を参照ください。

※筑波技術大学個別学力検査等を受験するには, 大学入学共通テストで本学が指定する教科(国語及び外国語(英語))を受験している必要があります。

目 次

1	筑波技術大学，産業技術学部の目的	1
2	産業技術学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
3	産業技術学部の入学資格（障害の程度）	2
4	入学者選抜方法の概要	2
	（1） 募集人員等	
	（2） 選抜試験の日程	
	（3） 出願についての注意事項	
5	入学者選抜方法等	4
	（1） 一般選抜	
	（2） 学校推薦型選抜・総合型選抜・社会人選抜	
6	一般選抜（前期日程）	5
	（1） 出願資格	
	（2） 一般選抜（前期日程）の実施教科・科目等	
7	学校推薦型選抜	9
	（1） 出願資格等	
	（2） 学校推薦型選抜の実施教科・科目等	
8	総合型選抜	11
	（1） 出願資格等	
	（2） 総合型選抜の実施教科・科目等	
9	社会人選抜	13
	（1） 出願資格等	
	（2） 社会人選抜の実施教科・科目等	
10	入学試験に係る情報開示	15
	（1） 試験問題の解答等に関して	
	（2） 合格者成績に関して	
	（3） 個人成績に関して	
	（4） 請求方法	
11	学生募集要項の公表	15
12	令和4年度筑波技術大学入学者選抜について[予告]	15

1 筑波技術大学，産業技術学部の目的

(1) 筑波技術大学の目的

筑波技術大学は、聴覚・視覚障害者のための高等教育機関として個々の学生の障害や個性に配慮しつつ、障害を補償した教育を通じて、幅広い教養と専門的な職業能力を合わせもつ専門職業人を養成し、両障害者の社会的自立と社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法を開発し障害者教育の改善に資することを目的としています。

(2) 産業技術学部の目的

産業技術学部は、聴覚障害者を対象とし、その教育を通して社会の各分野においてリーダーとして貢献できる人材を育成することにより、聴覚障害者の社会的地位を向上させるとともに、技術革新が進む情報社会の中で十分に活躍し、社会全体の環境整備に貢献できる専門職業人を育てていくことを目的としています。

2 産業技術学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

産業技術学部は工学系とデザイン系の専門分野を持つ学部であり、次のような人を求めています。

1. 大学での学修に必要な基礎学力を有していると共に、支援技術等の新しい分野に挑戦する意欲を持っている人
2. 工学的な事柄に興味を持ち、積極的に学修に取り組む意欲を持っている人、またはデザインに関して基礎的な表現力や発想力、感性、創造性を備えた人
3. 技術者またはデザイナーになりたいという目的意識を持っている人
4. 将来に対する目標を持ち、共生社会の構築に参画貢献しようとする意志を持っている人

《産業情報学科》

産業情報学科は、情報科学、機械工学、建築学及び支援技術に関する分野を学ぶ教育課程であり、次のような人を求めています。

1. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学の知識・技術を応用し、共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に関心を持ち、その課題を発見し、向き合おうとする意欲を有する人
3. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学に関連した知識・技術に興味をもって主体的に学修し、周囲と積極的にコミュニケーションをはかり協働しながら、ものづくりや新たな支援システムの提案等に取り組む意欲を有する人
4. 大学での学修に必要な基礎学力と、ものづくりや支援技術に関わる論理的思考力または数学的思考力を有する人

《総合デザイン学科》

総合デザイン学科は、クリエイティブデザイン学（情報デザイン学、グラフィックデザイン学、プロダクトデザイン学）、支援技術学（アクセシブルデザイン学）に関する分野を学ぶ学科であり、次のような人を求めています。

1. デザイン学や支援技術学を通じて共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に関心を持ち、その課題を発見し、向き合おうとする意欲を有する人
3. デザイン学や支援技術学に関連した知識・技術に興味を持って主体的に学修し、周囲と積極的にコミュニケーションをはかりながら、クリエイティブ活動に取り組む意欲を有する人
4. 大学での学修に必要な基礎学力と、デザインや造形、美術に関する基礎的な技術力または思考力を有する人

3 産業技術学部の入学資格（障害の程度）

両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもの。

※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル

4 入学者選抜方法の概要

本学産業技術学部の入学者選抜は、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人選抜により行います。入学定員を分割した分離・分割方式により、大学入学共通テストを課す一般選抜（前期日程）を実施します。

なお、一般選抜（後期日程）については、実施しません。

(1) 募集人員等

学部・学科等名		入定 学 員	募 集 人 員						
			一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜		社会人 選 抜
			前 期 日 程	後 期 日 程	高 等 学 校	専攻科	第1回	第2回	
産 業 技 術 学 部	産業情報学科	35名	【A試験】 9名		17名	若干名	若干名	若干名	若干名
	総合デザイン学科		【B試験】 9名						
合 計		50名	26名		24名	—	—	—	—

(2) 選抜試験の日程

(1) 一般選抜（前期日程）

出願期間 令和4年 1月24日（月）～ 2月 2日（水）（必着）

試験日 令和4年 2月25日（金）

合格発表日 令和4年 3月 7日（月） 10時

(2) 学校推薦型選抜、社会人選抜

出願期間 令和3年11月 1日（月）～11月 5日（金）（必着）

試験日 令和3年11月20日（土）

合格発表日 令和3年12月 1日（水） 10時

(3) 総合型選抜

出願期間

第1回： 令和3年12月 1日（水）～12月 7日（火）（必着）

第2回： 令和4年 1月 5日（水）～ 1月12日（水）（必着）

試験日

第1回： 令和3年12月18日（土）

第2回： 令和4年 1月22日（土）

合格発表日

第1回： 令和3年12月24日（金） 10時

第2回： 令和4年 1月28日（金） 10時

なお、本学ホームページ (<https://www.tsukuba-tech.ac.jp>) 上に合格者の受験番号を参考掲載します。

(3) 出願についての注意事項

- (1) 国公立大学を志願する者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計二つの大学・学部に出願することができます。
- (2) 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し、3月15日（火）までに入学手続きを完了した者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」の試験を受験しても、その合格者となりません。
- (3) 過年度の大学入試センター試験・大学入学共通テストの成績は、利用することはできません。
- (4) 大学入学共通テストを受験するには、独立行政法人大学入試センターが発行する「受験案内」が必要になりますが、聴覚障害のある受験者については、「手話通訳士の配置，注意事項等の文書による伝達，座席を前列に指定，補聴器又は人工内耳の装用」等の受験上の配慮を受けることができます。その申請のためには、「受験上の配慮案内」が必要になります。

なお、「受験案内」は、大学入学共通テストを利用している最寄りの国公私立大学で取り寄せることができますが、「受験上の配慮案内」については、直接、大学入試センターへ申し込むこととなります。

大学入学共通テストの「受験上の配慮案内」の請求先

〒 153-8501 東京都目黒区駒場 2-19-23 独立行政法人 大学入試センター 事業第1課
Tel 03-3465-8600 ホームページアドレス <https://www.dnc.ac.jp>

5 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜

選抜方法等			個別学力検査等										専門高校・総合学科卒業生のための入試		個別学力検査等日程	備考(欠員の補充の方法等)		
			個別学力検査を課す	実技検査等					2段階選抜									
				実技検査を課す	総合問題を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	書類審査を課す	第1段階の選抜による合格者数		主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う					募集人員に対する倍率	その他
										倍率	その他							
学部・学科等名			○(注1)	×	○(注2)	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
産業技術学部	産業情報学科	前期日程	○(注1)	×	○(注2)	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	2月25日(金)	(注3)
	総合デザイン学科	前期日程	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×		

(注1) A試験のみ課す。(注2) B試験のみ課す。

(注3) 入学手続き期間終了後、募集人員に欠員が生じた場合には追加合格を行い、更に、欠員が生じた場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

(2) 学校推薦型選抜・総合型選抜・社会人選抜

選抜方法等			学校推薦型選抜(高等学校・専攻科)(注)							総合型選抜	帰国生徒・社会人等のための特別選抜			
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する											
			個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実技検査等							適性検査を課す	帰国生徒	中国引揚者等生徒	社会人
				実技検査を課す	総合問題を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	適性検査を課す					
学部・学科名			○	×	×	○	○	×	○	○	×	×	○	
産業技術学部	産業情報学科		○	×	×	○	○	×	○	○	×	×	○	
	総合デザイン学科		○	○	×	○	○	×	×	○	×	×	○	

(注) 学校推薦型選抜において入学手続き者が募集人員に満たなかった場合は、その不足した人員を「前期日程」の募集人員に加えて募集します。

6 一般選抜（前期日程）

（1）出願資格

産業技術学部に志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、令和4年度大学入学共通テストの本学が指定した教科・科目を受験した者で、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものとしします。

※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル

- （1）特別支援学校（学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。）高等部を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- （2）高等学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- （3）中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- （4）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
- （5）外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- （6）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- （7）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第3号の規定により、文部科学大臣が別に指定する専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- （8）学校教育法施行規則第150条第4号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者として文部科学大臣の指定したもの
- （9）高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和4年3月31日までに合格見込みの者で令和4年3月31日までに18歳に達するもの
- （10）学校教育法（昭和22年法律第28号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって当該者を本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- （11）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月31日までに18歳に達するもの

上記出願資格の（10）又は（11）による出願者は、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、次の申請期間に本学に申請することになります。手続き等の詳細については、下記に照会してください。

申請期間 令和3年9月 1日（水）～ 9月 3日（金）

大学入学共通テスト終了後、申請が必要となった場合は、下記へ照会のうえ、期間内に申請してください。

申請期間 令和4年1月19日（水）～ 1月21日（金）

【照会先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

T E L 029-858-9328, 9329 / F A X 029-858-9335

E-mail kyoumua@ad.tsukuba-tech.ac.jp

取扱日及び時間：月曜日から金曜日の9時から17時まで〔※休日（国民の祝日，振替休日）を除く〕

※ 聴覚障害の程度に関して不明な点は，上記の照会先に問い合わせてください。

(2) 一般選抜(前期日程)の実施教科・科目等

学部・学科等名及び 募集人員			選抜期日	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		
				教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜
産業技術学部	産業情報 学科 18名	A試験 9名	令和4年 2月25日 (金)	国 外	国語(近代以降の文章 のみ) 英語(筆記のみ) [2教科2科目]	数 その他	数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 面接	—
		B試験 9名	令和4年 2月25日 (金)	国 外	国語(近代以降の文章 のみ) 英語(筆記のみ) [2教科2科目]	その他	総合問題 (産業情 報学科), 面接	—
	総合デザイン 学科 8名		令和4年 2月25日 (金)	国 外	国語(近代以降の文章 のみ) 英語(筆記のみ) [2教科2科目]	その他	総合問題 (総合デ ザイン学 科), 面接	—

【教科・科目名の表記等について】教科・科目名は、次のように略しています。「国語」→国,「数学」→数,「外国語」→「外」

(注1)【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ① 国語は、「近代以降の文章」分野のみを利用します。
- ② 外国語(英語)のリスニングの成績は、利用しません。

(注2)【個別学力検査等】欄

- ③ 数学Aは、「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」すべてを出題範囲とします。
- ④ 総合問題(産業情報学科)では、高校卒業程度までの学力を基盤とした、理工系の論理的思考力、判断力等を評価する問題を課します。
- ⑤ 総合問題(総合デザイン学科)では、高校卒業程度までの学力を基盤とした、デザイン系の論理的思考力、判断力等を評価する問題を課します。
- ⑥ 個別学力検査等は、産業技術学部の学科間で第2志望まで指定して出願することができます。また、産業情報学科では、A試験とB試験を併願することもできます。なお、複数の学科・試験に出願した場合は、それぞれの実施教科・科目等を受ける必要があります。
- ⑦ 面接は、複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力(質問に対する回答の論理性など)、人物(アドミッション・ポリシーへの適合性など)を評価します。音声・手話・筆談などの方法は問いません。
- ⑧ 書類審査は、アドミッション・ポリシーに基づき、調査書等の審査を行います。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験の区分	国 語	数 学	外国語	総合問題	面 接	書類審査	配点 合計
大学入学共通テスト	200	—	150	—	—	—	350
個別学力検査等	—	400	—	—	200	—	600
その他	—	—	—	—	—	50	50
計	200	400	150	—	200	50	1000
大学入学共通テスト	200	—	150	—	—	—	350
個別学力検査等	—	—	—	400	200	—	600
その他	—	—	—	—	—	50	50
計	200	—	150	400	200	50	1000
大学入学共通テスト	200	—	150	—	—	—	350
個別学力検査等	—	—	—	400	200	—	600
その他	—	—	—	—	—	50	50
計	200	—	150	400	200	50	1000

7 学校推薦型選抜

(1) 出願資格等

実施学部 ・学科名		産業技術学部	
		産業情報学科	総合デザイン学科
募集 人員	高等 学校	17名	7名
	専攻科	若干名	若干名
出願資格		<p>次の(1)～(3)の要件の全てを満たす者で、特別支援学校長又は高等学校長(中等教育学校長を含む。以下同じ。)が責任を持って推薦できる者としてします。</p> <p>(1) 対象(ア又はイのどちらか該当する者)</p> <p>ア) 令和4年3月に特別支援学校の高等部本科を卒業見込みの者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者</p> <p>イ) 令和4年3月に特別支援学校又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の専攻科を修了見込みの者</p> <p>(2) 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもの ※裸耳(補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態)での聴力レベル</p> <p>(3) 人物及び学力ともに優れ、本学の志望学科の教育に適性を有する者 評定平均値が5段階評価で概ね3.0以上を出願の目安とします。</p>	
選抜方法等		特別支援学校長又は高等学校長の推薦に基づき、大学入学共通テスト及び学力検査を免除し、「調査書及び推薦書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査」及び「面接」の結果を総合して、合格者を決定します。	
出願期間		令和3年11月 1日(月) ～ 11月 5日(金)(必着)	
選抜期日		令和3年11月20日(土)	
合格発表日		令和3年12月 1日(水) 10時	
その他		<p>(1) 耳鼻科を専門とする医師による「聴覚障害に関する診断書(本学所定様式)」を提出してください。</p> <p>(2) 聴覚障害の程度に関して不明な点は、本学に問い合わせてください。</p>	

(2) 学校推薦型選抜の実施教科・科目等

(1) 高等学校卒業見込者対象

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術 学部	産業情報学 科	100	250	450	－	200	1000
	総合デザイン ン学科	200	300	－	300	200	1000

(2) 専攻科修了見込者対象

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術 学部	産業情報学 科	100	200	400	－	300	1000
	総合デザイン ン学科	100	300	－	300	300	1000

摘 要	<p>書類審査： アドミッション・ポリシーに基づき、調査書等の審査を行う。</p> <p>小論文： 主題についての把握力、文章の表現力・表記力、論理性、独創性等をみる。</p> <p>適性検査： 文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力をみる。</p> <p>実技検査： デザインや造形、美術に関する技術力、プレゼンテーション力のほか、創作意欲や独創性をみる。音声・手話・筆談などの方法は問わない。</p> <p>面接： 複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。音声・手話・筆談などの方法は問わない。</p>
-----	---

※実技検査：平成31（令和元）年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点（デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品）と、その画像と説明文をまとめた作品提出シート（本学所定）を出願時に提出し、試験当日に作品について5分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

8 総合型選抜

(1) 出願資格等

実施学部 ・学科名	産 業 技 術 学 部	
	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	若干名	若干名
出願資格	<p>次の(1), (2)の要件を満たす者とします。</p> <p>(1) 対象 (ア又はイのどちらかに該当する者)</p> <p>ア) 高等学校卒業見込者対象 令和4年3月に特別支援学校の高等部本科を卒業見込みの者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者</p> <p>イ) 高等学校卒業後2年以内の者対象 令和4年3月時点で特別支援学校の高等部本科を卒業後2年以内の者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業後2年以内の者</p> <p>(2) 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもの ※裸耳(補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態)での聴力レベル</p>	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び学力検査を免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「プレゼンテーション」及び「面接」の結果を総合して、合格者を決定します。</p>	
出願期間	<p>第1回 令和3年12月 1日(水) ~ 12月 7日(火)(必着)</p> <p>第2回 令和4年 1月 5日(水) ~ 1月12日(水)(必着)</p>	
選抜期日	<p>第1回 令和3年12月18日(土)</p> <p>第2回 令和4年 1月22日(土)</p>	
合格発表日	<p>第1回 令和3年12月24日(金) 10時</p> <p>第2回 令和4年 1月28日(金) 10時</p>	
その他	<p>(1) 耳鼻科を専門とする医師による「聴覚障害に関する診断書(本学所定様式)」を提出してください。</p> <p>(2) 聴覚障害の程度に関して不明な点は、本学に問い合わせてください。</p>	

(2) 総合型選抜の実施教科・科目等

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	プレゼンテーション	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科	100	200	500	200	1000
	総合デザイン学科	100	200	500	200	1000
摘要	<p>書類審査： アドミッション・ポリシーに基づき、調査書等の審査を行う。</p> <p>小論文： 主題についての把握力、文章の表現力・表記力、論理性、独創性等をみる。</p> <p>プレゼンテーション： 探求意欲、取り組みの専門性、希望する分野の教育内容との関連性、入学後の発展性、プレゼンテーション力をみる。音声・手話・筆談などの方法は問わない。</p> <p>面接： 複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。音声・手話・筆談などの方法は問わない。</p>					

※プレゼンテーション：プレゼンテーションの内容をまとめて本学所定のエントリーシートに記入し、出願時に提出してください。また、試験当日にエントリーシートの「1. これまでの活動について」及び「2. 活動の実績」に記載した事項と成果物等に基づき、7分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

9 社会人選抜

(1) 出願資格等

実施学部 ・学科名	産 業 技 術 学 部	
	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	若干名	若干名
出願資格	<p>令和4年3月31日現在において満20歳に達し、次の各号のいずれかに該当する者で、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもものとします。</p> <p>※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル</p> <p>(1) 特別支援学校（学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。）高等部を卒業した者</p> <p>(2) 高等学校を卒業した者</p> <p>(3) 中等教育学校を卒業した者</p> <p>(4) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(5) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(6) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>(7) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第3号の規定により、文部科学大臣が別に指定する専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>(8) 学校教育法施行規則第150条第4号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者として文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(9) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>(10) 学校教育法（昭和22年法律第28号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者を本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</p> <p>(11) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者</p>	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び学力検査を免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査」及び「面接」の結果を総合して、合格者を決定します。</p>	
出願期間	令和3年11月 1日（月） ～ 11月 5日（金）（必着）	
選抜期日	令和3年11月20日（土）	
合格発表日	令和3年12月 1日（水） 10時	
その他	<p>(1) 耳鼻科を専門とする医師による「聴覚障害に関する診断書（本学所定様式）」を提出してください。</p> <p>(2) 聴覚障害の程度に関して不明な点は、本学に問い合わせてください。</p>	

(2) 社会人選抜の実施教科・科目等

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科	100	200	400	-	300	1000
	総合デザイン学科	100	300	-	300	300	1000
摘要	<p>書類審査： アドミッション・ポリシーに基づき、調査書等の審査を行う。</p> <p>小論文： 主題についての把握力、文章の表現力・表記力、論理性、独創性等をみる。</p> <p>適性検査： 文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力をみる。</p> <p>実技検査： デザインや造形、美術に関する技術力、プレゼンテーション力のほか、創作意欲や独創性をみる。音声・手話・筆談などの方法は問わない。</p> <p>面接： 複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。音声・手話・筆談などの方法は問わない。</p>						

※実技検査：平成31（令和元）年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点（デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品）と、その画像と説明文をまとめた作品提出シート(本学所定)を出願時に提出し、試験当日に作品について5分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

10 入学試験に係る情報開示

令和4年度入学試験に係る情報については、次のとおり開示します。

(1) 試験問題の解答等に関して

一般選抜（前期日程）に係る教科・科目の試験問題の解答例を試験終了後、請求に応じて、報道機関、特別支援学校、高等学校、中等教育学校及び出版社等に提供します。

(2) 合格者成績に関して

合格者の合格最高・最低点及び平均点等に係る成績については、不開示とします。

(3) 個人成績に関して

不合格となった受験者本人に対し、請求に応じて次のとおり成績等を開示します。

(1) 成績を点数で表している場合は、得点及び総合得点を開示します。

(2) 成績を評価（A, B, C等）で表している場合は、当該段階評価を開示します。

(3) 調査書については、客観的な数字、成績評価、出欠の記録及びクラブ活動等の記録等（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除く。）を開示します。

(4) 請求方法

(1) 上記「3 個人成績に関して」の(1)(2)については、「国立大学法人筑波技術大学入学試験に係る個人情報開示請求書」を聴覚障害系支援課教務係に請求し、必要事項を記入の上、返信用封筒（長型3号の封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、簡易書留料金414円分の切手を貼ったもの）と受験票を同封し、申請してください。

(2) 「3 個人成績に関して」の(3)については、「国立大学法人筑波技術大学入学試験に係る個人情報開示請求書」を聴覚障害系支援課教務係に請求し、必要事項を記入の上、申請してください。日程調整の上、本学聴覚障害系支援課教務係で閲覧開示します。

(3) 開示申請受付等期間は、次のとおりです。

令和4年5月6日（金）から6月30日（木）

ただし、土・日曜日及び祝休日を除く、9時から16時までとします。

本学における閲覧時は、本学受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。

なお、開示請求にあたっては、必ず、事前に電話で問い合わせてください。

11 学生募集要項の公表

一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜、総合型選抜及び社会人選抜に係る募集人員、出願期間、試験場、検定料その他出願に必要な事項を記載した「学生募集要項」を令和3年9月上旬に公表します。

すべての入試はインターネット出願のため、願書を取り寄せる必要はありません。学生募集要項を下記の本学ホームページ上で閲覧し、必要様式等をダウンロードして出願してください。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

12 令和4年度筑波技術大学入学者選抜について[予告]

全国各地に試験会場（サテライト会場）を設け、入学者選抜を実施します。小論文及び適性検査・個別学力検査（数学・総合問題）については、各会場で本学監督員立会いの下で実施することとし、面接及び実技検査・プレゼンテーションについては各会場（つくばを含む）の受験者と面接員をオンラインでつなぎ、実施することといたします。

(お問合せ先)

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学

聴覚障害系支援課 教務係

TEL : 029-858-9328, 9329 FAX : 029-858-9335

E-mail : kyoumua@ad.tsukuba-tech.ac.jp

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp>

取扱日及び時間：月曜日から金曜日の9時から17時まで

〔ただし、休日（国民の祝日，振替休日）を除く。〕